

# FUTURE CENTER

## 社会とつながろう、未来をつくろう

あなたが抱えているその問題、解決へ一歩進める方法は？

詳しい人に  
聞く

+

ネットや本で  
調べる

+

仲間を  
集める

+

誰かに  
依頼する



フューチャーセンターに参加する！



## フューチャーセンター（FC）とは？

少子高齢化、環境破壊、商店街の衰退、教育格差など、私たちを取り巻く地域社会には様々な困り事が生まれています。その問題やテーマの当事者、関係者のみではなく、立場や年代を超えた参加者を「未来のステークホルダー」と捉え、問題の解決した未来・ありたい未来を共に対話し合うことで、解決の可能性を広げる場、それがフューチャーセンターです。個人が感じる問題意識から、団体が新たに取り組むプロジェクト、企業の新商品のアイデアまで、毎回のセッションで扱うテーマは様々。静岡県内では、東は裾野市、西は菊川市まで、大学・高校・市民協働センター・地域住民・行政など 11 の団体がフューチャーセンターを運営し、年間 60 回近くものセッションが行われています。

### 過去に取り扱ったアジェンダ例 様々な問題意識・プロジェクトに出会えます

- 焼津で起業 / 働く未来
- 魅力的な企業説明会とは？
- パフェで HAPPY を届けよう！
- 英語を楽しく学ぶ方法とは？
- 桜葉の可能性を発掘しよう
- 住みたいと思うシェアハウスを考えよう！
- どうしたら自分の団体にメンバーを呼び込むことができるか？
- 里山と街をつなぐ
- マイノリティ支援について
- 東静岡駅周辺のコミュニティづくり
- 学校と地域の連携がつくる未来
- ... など、基本的に参加者の持ち込みアジェンダでセッションは行われます

### 一緒に未来をつくりませんか？ ーフューチャーセンターへの参加方法ー

#### まずは体感してみませんか？

フューチャーセンターはどなたでも気軽に参加できます。1セッション約2～3時間程度、平日の夜や土日に開催しています。お時間が合うセッションにぜひ参加して、未来志向の対話の場を体感してみてください。

#### アジェンダ（セッションのテーマ） を持ち込みませんか？

フューチャーセンターの毎回のアジェンダは、参加者からの持ち込みがほとんど。場の調整役であるファシリテーターが持ち込んだアジェンダに合わせてセッションを設計します。具体的な取り組みから、抽象的なものまで、どんなテーマでも、お気軽にご相談ください。

# FUTURE CENTER REPORT

フューチャーセンターのこれまでをご報告

学生が加わることでオープンな話し合いに！



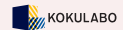
## タノシカル フューチャーセッション！

KOKULABO・静大・島田・草薙の  
4つのフューチャーセンターで企画！

静岡県くらし・環境部県民生活課と連携して、身近に捉えづらい「エンカル消費」について若者世代とともに考える場を、高校生・大学生が運営する4つのフューチャーセンターと連携して企画・実施しました。

エンカル消費をどう広めるか？ではなく、自分の日常の暮らしの一部をどうエンカルな暮らしに変えるか？と問いを変え、楽しくできるエンカル消費=タノシカルを考える機会となりました。高校生・大学生らしく、自分たちにとってエンカル消費が当たり前ではないからこそ、逆転の発想で企画ができ、多くの方に参加いただきました。

学生のアイデアを社会やビジネスに役立たせる！



## 大学生がキラキラ探検隊に 参加するためには？

アジェンダオーナー  
静岡 TOYOPEP 杉山さん

静岡 TOYOPEP さんが行うキラキラ探検隊というイベントには、家族連れでの参加がとて多いのに対し、高校生から大学生の参加率が低いという課題がありました。「今後の静岡を担う若者にも、このイベントに参加して静岡の魅力を知ってほしい」という思いから、アジェンダをいただきました。セッションの中で出た「レンタカーを貸し出す」「フォトアルバムを作る」などの意見を参考に、実際に KOKULABO メンバーがツアーを体験させていただきコラボ企画が実現されました！当日のツアー中も素直な意見や会話が活発に飛び交いました。アイデアが形になったことは、私たちにとても嬉しい経験でした。



静岡県内フューチャーセンター運営者の集い  
ディレクターズ・ミーティング 2017



地域の資源にヒカリをあてる  
手づくりムービーが生む新しい観光



FC が県を飛び越え出張講座開催！  
兵庫県での場づくり講座開催



対話を学んで活かす  
DialogSchool 開講

pick up!

## 静岡県から生まれた全国初の学生 F C K O K U L A B O

挑戦できる場所。



### KOKULABO とは？

2011 年から静岡県立大学の国保研究室の学生が運営している学生主体のフューチャーセンターです。KOKULABO は、教育現場と社会をつなぎ、学生と地域の社会人とが交わる場所です。地域や社会に問題意識を持ち、プロジェクトにも取り組んでいます。そして、それらを支える活動がフューチャーセンターだと考えています。学生、企業、地域の社会人が対話することで、問題解決や未来への提案をしていきます。

### 学生が運営することのメリット

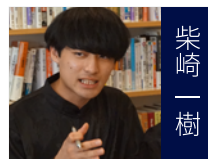
学生らしい柔軟な思考で、社会人になると問いかげにくい本質的な問題に切り込みます。限られた資源しか持っていない学生だからこそ、ゼロベースで「どうしたらできるのか」を考えます。

そんな KOKULABO メンバーも数々のプロジェクトで FC を活用しています。  
気になったらぜひ Web サイト (kokulabo.com) へ！



建入 智望

脱！孤立！！



柴崎 一樹

静岡 PARCO  
蚤の市開催



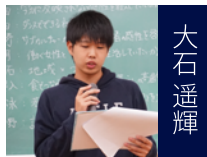
望月 花帆

あきらめないで！  
両立女子！



松永 夏実

しずおか女子大生が  
望むまち



大石 遥輝

親子の  
地域参加への影響



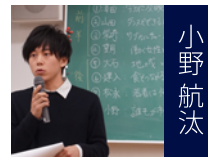
山田 拓歩

学生同士の  
交流会開催



澤田 祐希

かわいい子には  
旅をさせよ！



小野 航汰

“こどものまち”  
草薙開催を目指して

Special thanks

清水家守倉様、下村明宏様、荒井美帆様、静岡サレジオ様、認定 NPO 法人しずおか環境教育研究会 (エコエデュ) 様

県内のフューチャーセンターの開催情報のご案内、アジェンダ持ち込みのご相談は ESUNE まで！



### ESUNE とは？

2013 年に静大フューチャーセンター、KOKULABO フューチャーセンターメンバーで設立した、人と地域・社会課題をつなぐ NPO です (2016 年法人化)。フューチャーセンターの運営支援、企業や行政との連携セッション、ファシリテーター養成講座を運営しています。



NPO 法人静岡フューチャーセンター・  
サポートネット ESUNE



fcs-esune.blogspot.jp

